令和4年度 第1回伊勢崎市多文化共生キーパーソン会議

会議録

開催日時 令和4年5月27日(金) 午後6時30分~午後7時30分

開催場所 伊勢崎市役所東館5階第1会議室

参加者

・キーパーソン 【4名】: 相沢 正雄さん (ペルー)、竹原 ドラさん (ペルー)

田村 真里留さん (フィリピン)、本堂 晴生さん (日本)

·事務局(国際課)【4名】:国際課長、国際化係長、事務局職員2名

1 開会・あいさつ

2 意見交換 「昨年度の意見をもとにした今年度事業の実施について」

<事務局>

・事務局としては「生活習慣の当たり前の違いがわかるリーフレットを作成し、活用する」・「お互いの国の文化の違いを広報などで周知する」を今年度に実施していきたいと考えている。今年度はこの2つの項目を実施していくことでよろしいか。

<キーパーソン全員>

・よろしい。

<事務局>

・「生活習慣の当たり前の違いがわかるリーフレットを作成し、活用する」について、住民数の多い国籍のブラジル・ベトナム・ペルー・フィリピン・中国と日本の生活習慣の違いをまとめたリーフレットを作成し、配布したいと考えている。国の選定についてよろしいか。

<キーパーソン全員>

・よろしい。

<事務局>

・作成内容について、5カ国ごとに5種類で作成するのか、すべての国をまとめた1種類で 作成するのか、または他のアイデアがあれば伺いたい。

<キーパーソン>

・この生活習慣の違いのリーフレットは日本語のものだと何枚くらいになりそうか。

<事務局>

・キーパーソンの皆さんからいただく生活習慣の違いの意見がどのくらいあるかによる。

<キーパーソン>

- ・短文などであれば1種類にまとめた方がよいと思うが、文章が多いのであれば国別や言語 別に分けた方がよい。
- ・生活習慣の違いについてのリーフレットを作りたいと思った理由は、外国人住民が増えていくにつれて日本人住民とのトラブルも同時に増えていくと考えられ、お互いが当たり前だと思っている生活習慣をお互いが理解することで約90%のトラブルを防げると思ったからである。
- ・リーフレットを作成するにあたって、表面的な生活習慣の違いだけをリストアップするのではなく、なぜ違うのかも加えた方がよいと思う。例えば、夜に仲間で集まって音を出すのは母国では当たり前であることだけを載せるだけでも少しは効果あると思うが、なぜその国ではそのような生活習慣になっているのかも載せるとさらに理解が深まる。もし、そのようなリーフレットができれば全国でも初めての試みになると思う。
- ・ブラジル人はなぜサンバやカーニバルなどのお祭りが好きなのかといった背景を載せる のもよいし、日本のごみ出しについてはなぜ分別ルール等があるのかを載せるのもよい。
- ・既にトラブルになっているもの、トラブルになる可能性が高いものをリーフレットに載せる項目の基準にした方がよい。既にトラブルになっているものは、これから新たに市内に来る人達や現在住んでいる人達への理解に繋がるし、トラブルになる可能性が高いものはトラブルが起きるのを未然に防ぐ効果がある。例えば、騒音問題であれば、なぜ大きな音楽を流したいのかが挙げられる。
- ・キーパーソンから生活習慣の違いの意見を出すときは、自分自身が経験した生活習慣の違いから起きたトラブルや周りの人から聞いている話などがあれば、できるだけ多く盛り込んだほうが良い。
- ・日本人にも外国人にもなぜ生活習慣が違うのかを理解させることが大事である。
- ・リーフレットを各国ごとに作るのか、1つにまとめるのかは、あくまで知らせる手段(使い方)であるため、後で決めるのでもよいと思う。大事なのは、リーフレットの内容を固めていくことだと思う。その内容を確認した後に、効果的な周知方法(使い方)を考えてもよいのではないかと思う。
- ・外国人によっても年齢の差もあるため、リーフレットもよいが動画を活用するのもよいのではないかと思う。内容は生活習慣の違いだけはなく、各国の面白い生活習慣やイベントも

あわせて発信できるような内容であれば興味を引き出せるし、動画であれば市内だけでは なく、世界に発信することができる。

- ・リーフレットでは文が短ければ読んでくれると思うが、文が多いと最後まで読んでくれない可能性がある。
- ・リーフレットだと配れる対象先が限られてしまうが、動画であれば幅広くの対象先に配信 することができる。
- ・生活習慣の違いについての動画を作成できれば、全国でも初めての取組みになるのではないかと思う。

<事務局>

- ・リーフレットでも市のホームページや国際交流協会のフェイスブックに掲載することは できる。動画となるとリーフレット作成のもう一段階上の取組みになると思う。
- ・生活トラブルに既になっている、なる可能性が高い項目を基準にして生活習慣の違いを理由も含めて挙げていきながら、リーフレットを作成するのはいかがだろうか。

<キーパーソン>

- ・まずは日本の生活習慣の当たり前を「やさしい日本語」でまとめて、その後に英語・スペイン語・ポルトガル語などに翻訳したほうがよいと思う。
- ・生活トラブルにならないようにするために、注意するだけのリーフレットにするのではな く、日本人も外国人も一緒に理解や行動をしましょうというような内容がよい。
- ・日本人と外国人とのトラブルだけではなく、同じ国の外国人でもトラブルが起きる場合もある。例えば、昔から住んでいる外国人の敷地の隣に新しく外国人が住み始めるケースがあって、同じ国の外国人でもパーティーする家庭としない家庭でトラブルが起きているという話を聞くことがあった。昔から住んでいる外国人は日本の生活習慣を身につけていると思うが、新しく来る外国人に対して日本の生活習慣を教えてあげることが必要だと思う。
- ・外国人がリーフレットを見るとき、まず自分の国の言葉があるかどうかを確認するため、 手間になってしまう。言語別にしてあげた方が手に取りやすいと思う。
- ・国際交流協会の日本語教室で日本語の勉強だけではなく、日本の生活習慣も教えてあげる こともとても効果的だと思う。日本語教室の回ごとにテーマを変えて生活習慣を30分程 度教えるのもよいと思う。

<事務局>

- ・キーパーソンの皆さまが日頃の生活で感じている日本と母国の生活習慣の違いがあると 思うので、どのような違いがあるのかをキーパーソンの皆さんから出してもらい、事務局で まとめていくイメージでいる。
- ・今回、中国版のリーフレット作成も考えており、中国については市の事業に協力をいただ

いている中国出身の方がいるので、その方に協力をお願いする予定でいる。

<キーパーソン>

- ・日本語教室で生活習慣を教えるという意見があったが、リーフレットであれば受講している生徒に渡すことができる。
- ・動画も広く周知するにはとてもよいアイデアだと思うが、リーフレットもとても効果的だと思う。例えば、不動産会社から家を購入したり、アパートを借りたりする外国人にリーフレットを配ればピンポイントで当事者に知らせることができ、未然にトラブルを防ぐことができる。動画とリーフレットを目的によって使い分ければよい。
- ・地域の区費についてのトラブルはよくあるため、なぜ日本の生活習慣には区費があるのか を教えたほうがよい。
- ・夜の騒音などで注意された外国人が、繰り返し同じことをしてしまう生活習慣の違いを理解することが大事である。

<事務局>

・例えば、日本の生活習慣では夜中は静かにするのが当たり前だが、母国ではどうかなど、トラブルになりやすい項目、取り上げた方がよい項目を事務局の方から後日メールにて伺うので、回答をいただきたい。出そろった回答をまとめたものをキーパーソンの皆さまに送るので、確認していただきたい。そういった作業を何度か繰り返す中で、リーフレットや動画の内容を固めたり、言語別にまとめるのか、全ての言語で1種類にまとめるのかなどを相談して決めていく方向でよろしいか。

<キーパーソン>

- ・事務局から送られてくるメールに対して、できるだけ多くの項目を出したほうがよい。また、項目に加えて自分自身が体験したエピソードがあれば、載せた方がよい。
- ・多くの情報があれば後に必要な情報の絞り込みもでき、まとめやすくもなる。

<事務局>

次に、「お互いの国の文化の違いを広報などで周知する」について、既に広報で「みんな同じいせさき人」という企画が継続しており、また、昨年度リニューアルした市国際交流協会のホームページがあるが、まだ活用しきれていない。そこで、国際交流協会のホームページに新しくコーナーを作成して「お互いの国の文化の違い」を掲載していきたいと考えている。キーパーソンだけではなく、国際ボランティアからも様々な国の情報を集めて載せたいと考えている。また、国際交流協会のフェイスブックにもホームページのリンクを貼って情報発信をしたいとも考えている。

- ・テーマを投げかけて、そのテーマに沿った各国の文化紹介をいただきたいと考えている。
- ・「生活習慣の当たり前の違いがわかるリーフレット」に比べて楽しく、気軽に文化の違い

を学べるようなコンテンツをイメージしている。

<キーパーソン>

- ・よいと思う。日本人も読んでくれるので理解が深まると思う。
- ・国によっては食事の際に、お箸を使うところもあれば手で食べるところもあるので面白そうである。
- ・いろんな情報があると面白そうである。
- ・広報いせさきの「みんな同じいせさき人」は読んでいると面白い。なぜなら、読んでいる と掲載されている方のこれまでのエピソードがわかる部分があるからである。文化紹介す るにあたってエピソードを交えたものがあるとより理解が深まると思う。
- 3. 事務連絡
- 4. 閉 会